株式会社 マスヤ

おにぎりせんべい

おにぎりせんべい
銀しゃり

おにぎりせんべい
わさび

ピケエイト

おにぎりせんべい 3種アソート

ミニおにぎり

株式会社 日乃本米菓製造

杵もち揚
しょうゆ味

杵もち揚
しお味

味三彩

大鬼しみる
げんこつ

こがし餅

茨城おかき

株式会社 伊勢萬

光年シリーズ

ハーフムーンシリーズ

伊勢神

吟醸
おかげさま

おかげさま
純米焼酎

おかげさま
にごり梅

おかげさま
にごり柚子

株式会社 伊勢萬トレーディング

漁師あられ
いか･えびしお･あおさのり

漁師あられ
大漁デラックス
（小箱・大箱）

えびしおせんべい

みたらし花子

イセ野カツオ

伊勢プリン
（なめらか・レトロ）

万寿家（天津）食品有限公司

天津甘栗的栗羊羹

天津甘栗的純栗巧克力

四川麻辣風味　柿の種米菓

栗餡入ソフトクッキー 甘栗酥

MASUYA GROUP
株式会社マスヤグループ本社
〒519-0594 三重県伊勢市小俣町相合1306

MASUYA GROUP

「理念経営」実践報告書

2020-2021

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

経営方針

経営理念

一番大切な人に食べさせたい製品を作る。
（ものづくりの心）

仕事を通して人生の幸福を追求する。
（ひとづくりの心）

地域社会の豊かさづくりに貢献する。
（地域に向ける思い）

社訓“自立、自律、信用”

経済の“自立”	「貢献と処遇の原則」の下で、自分や家族を養えること。
意思の“自律”	「経営理念」の下で、自ら考え、正しい行動ができること。
“信　　用”	誠実で正しい行動を通して、互いに信頼し合えること。

社是“三つの誠実”

【その一】
お客様、お取引先様から信頼される“誠実な企業”

【その二】
地域社会から信頼される“誠実な企業”

【その三】
従業員から信頼される“誠実な企業”

行動指針

1. 良い製品とサービスはお客様への愛情から生まれる。
2. 法令・社会規範を学び、遵守する。
3. 嘘をつかない、真実の報告をする。
4. “笑顔”と“あいさつ”で明るい職場をつくる。
5. “現場主義”の徹底で風通しのよい職場をつくる。
6. 全ての取引先と公正・透明な取引を行う。
7. 知識・技術・経験の共有で強い組織をつくる。
8. 省エネ・廃棄物削減の知恵と工夫で環境を守る。

ごあいさつ

私たちマスヤグループは、日本人の心のふるさと伊勢の地で、創業56年目を迎えました。

発売50周年を迎えたロングセラー製品「おにぎりせんべい」や、全国新酒鑑評会で金賞受賞の「清酒おかげさま」などの製造・販売に加え、経済成長が見込まれる中国や東南アジアでの事業展開、地域社会が直面するニーズに応える高齢者ケア事業、“観光立国”時代に求められる伊勢志摩地域における観光関連事業など、時代の流れに即した新しい事業にも積極的に取り組んでいます。

マスヤグループでは、「経営理念」「社是」「社訓」「行動指針」に基づく理念経営を進めております。この報告書は、お客様、お取引様をはじめ日頃お世話になっております関係者の皆様に、マスヤグループのこの一年間の活動の様子をお伝えするために毎年作成しているものです。今年度版では、世界を襲った新型コロナウイルス禍への各社の対応も特集欄を設けて掲載しました。ご高覧いただければ幸いです。

どうか今後とも私どもマスヤグループにご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。　2020年11月

株式会社マスヤグループ本社
代表取締役社長　浜田 吉司

SDGs 全17項目一覧

事業のご紹介

株式会社 マスヤグループ本社 グループ持株会社

【ミッション】**マスヤグループの総合的な企業価値と経営品質の向上を目指します。**

【役員構成】代表取締役社長　浜田 吉司　　執行役員　神山 大輔
常務取締役　西田 宏治　　執行役員　久保 元気
取締役相談役　安藤 幸治　　執行役員　平林 勇二

【本　　社】〒 519-0594　三重県伊勢市小俣町相合1306

【事業内容】マスヤグループの持株会社として、理念経営の実践を推進しています。

株式会社 マスヤ 米菓製造・販売

【ミッション】**いつも変わらないおいしさと、ワクワク・ドキドキをお届けします。**

【役員構成】代表取締役社長　浜田 吉司　　取締役　岩城 通
専務取締役　森　紀之　　執行役員　伊賀 直広
常務取締役　山本 豊

【本　　社】〒 519-0594　三重県伊勢市小俣町相合1306

【事業内容】ロングセラー商品『おにぎりせんべい』『ピケエイト』などの米菓製品を、東京、名古屋、大阪、福岡の営業拠点を通して全国に販売しております。親から子、そして孫にも愛される商品を、お客様の期待に応えられるよう作り続けていくことと、「お菓子の楽しさ」をどんどん発信しお客様に絶えずワクワクドキドキしていただけるような、他社に真似のできない新しい菓子ビジネスの確立に取り組んでいます。

株式会社 日乃本米菓製造 米菓製造・販売

【ミッション】**お客様の心に響く“おいしさ”と“なつかしさ”を提供し続けます。**

【役員構成】代表取締役社長　紙野 康久　　取締役　伊賀 直広
取締役　浜田 吉司

【本社･工場直売店】〒 311-0111　茨城県那珂市後台1487-8

【事業内容】1世帯あたりの米菓購入額が全国トップクラスの茨城県において、『杵もち揚』『味三彩』をはじめとする「あられ・おかき」を製造し、㈱マスヤの営業網を通して全国に販売しており、特に関東地区でご好評をいただいております。また本社工場脇には直売店を併設し、“ぬくもり”のある“懐かしい”安らぎをお届けできる「あられ・おかき」をご提供しております。これからも「あられ・おかき」を通して、日本の伝統的な食文化の発展と向上に努めて参ります。

株式会社 伊勢萬 酒類製造・販売

【ミッション】**お客様と共に ココロオドル 最高の商品とサービスを**

【役員構成】代表取締役社長　村田 光晴　　社外取締役　木元 秀典

【本社・焼酎工場】〒 519-0501　三重県伊勢市小俣町明野576-13

【内宮前酒造場】〒 516-0025　三重県伊勢市宇治中之切町77-2

【事業内容】おかげ横丁の内宮前酒造場で、清流五十鈴川の伏流水を用いた清酒『おかげさま』を醸造し伊勢志摩地区限定で販売しています。ナショナルブランドの商品群としては焼酎『光年』や『ステラ』、リキュール『ステラハーフムーン(柚子/梅しそ/ジンジャー)』、伊勢梅酒『ウメノミコト』、クラフトジン『伊勢神』等、こだわりの酒類を製造し、全国へ販売しています。

株式会社 伊勢萬トレーディング 物販・海外事業

【役員構成】代表取締役社長　中山 育之　　取締役　溝口 武

【本　　社】〒 516-0024　三重県伊勢市宇治今在家町24

【神久倉庫】〒 516-0017　三重県伊勢市神久2丁目2-31

【事業内容】伊勢神宮内宮の参道沿いで「まるごと果汁」「伊勢プリンの鉄人」などの店舗を、おかげ横丁内で駄菓子の「銭屋」を運営しております。また、伊勢志摩のお土産店で販売する「漁師あられ」「みたらし花子」等のお土産品をプロデュースしております。他に海外事業として、「おにぎりせんべい」「ステラ光年」などグループ製品の台湾及び東南アジアへの輸出や、ストリートフード事業の海外FC展開も積極的に推進しております。2020年より、生分解性プラスチック製品の「THE EARTH CREW」ブランドを立ち上げ、輸入・販売を開始しております。

株式会社 エムケイ･コーポレーション 高齢者生活支援サービス

【ミッション】**地域のお年寄りが笑顔でイキイキと過ごせる社会を創ります。**

【役員構成】代表取締役社長　平林 勇二　　取締役　浜田 吉司

【本　　社】〒 519-0506　伊勢市小俣町湯田1517-3

【事業内容】利用者様の立場に立った良心の介護を通じて、「ポピー」の愛称で地域の皆様に親しまれている在宅介護支援企業です。介護保険制度では訪問介護・通所介護・居宅介護支援の3事業、保険外で配食サービス（弁当宅配）事業を展開させていただいております。今後は、より一層地域社会のニーズにお応えできるよう、介護サービスの利用者様のみならず元気なお年寄りの皆様にも地域におけるふれあいと生き甲斐の場を提供させて頂きたいと考えております。

株式会社 志摩地中海村 レストラン・宿泊業

【ミッション】**おもてなしの心と笑顔があふれる「村」を作ります。**

【役員構成】代表取締役社長　大西 晶　　取締役　西田 宏治
取締役　浜田 吉司

【本　　社】〒 517-0403　三重県志摩市浜島町迫子2619-1

【事業内容】志摩半島の豊かな自然の中にたたずむ地中海の街並み。広い敷地内にはヴィラスタイルの客室・レストラン・カフェ・ショップをはじめ、クルージング･フィッシング・クラフト工房があり、異国情緒漂う雰囲気を満喫していただけます。2018年春に客室・レストラン・バンケット・温浴施設を増築し、また横山天空カフェテラスには新たなカフェをオープン。新たな顧客価値創造に取り組んでいます。

オランジェ 株式会社 カフェ・ブライダル業

【ミッション】**一番大切な人に贈りたい特別な一日をつくる**

【役員構成】代表取締役社長　久保 元気　　取締役相談役　浜田 吉司
取締役　西田 宏治

【本　　社】〒 516-0028　三重県伊勢市中村町355-1

【事業内容】ザ･オランジェガーデン五十鈴川はウエディングをはじめとして、お客様に「特別な一日」をお過ごしいただくための複合施設です。<オランジェグリーンガーデン><オランジェ五十鈴川テラス>のふたつのハウスウエディング会場と、神前挙式が叶う<賀寿殿>、地域の方々にも気軽にご利用いただける<オランジェカフェウッド>の4つのエリアで成り立っています。「一番大切な人に贈りたい特別な一日をつくる」その想いを胸に、心を込めてお手伝いいたします。

株式会社伊勢禄 レストラン

【役員構成】代表取締役社長　西田 宏治　　取締役　林　孝久

【本　　社】〒 516-0025　三重県伊勢市宇治中之切町26

【事業内容】中華料理の「陶陶」を運営しております。私どもが素晴らしいと思う中国料理をより多くのお客様に知っていただくために、本来のあるべき中国料理の伝統料理や調理技術を表現した料理を提供できるよう心がけています。伊勢の土地らしいおもてなしの心と素材を大切にしています。

株式会社伊勢志摩ツーリズム 旅行業

【役員構成】代表取締役社長　西田 宏治

【本　　社】〒 516-0014　三重県伊勢市楠部町510-86

【事業内容】伊勢志摩ツーリズムは、古来「伊勢志摩」が守り続けてきた価値＝「日本らしさ」を旅の形で提案し、世界中のできるだけ多くの旅人に、その素晴らしさを知ってもらいたい、そして体験し、感じてもらいたいと願っています。伊勢志摩や三重を中心とした旅のコンシェルジュとして、お客様が特別な旅時間を過ごすお手伝いを致します。

万寿家（天津）食品有限公司 食品製造・販売

【ミッション】**做優質食品 爲美好生活（上質な食品をつくり、生活を豊かにします。）**

【役員構成】董事長　趙　建華　　副董事長　浜田 吉司
董事兼総経理　胡　粤衡　　董事兼副総経理　劉　蘇萌
董　事　徐　徳徽　　董　事　李　孜
董　事　張　加文　　監　事　安藤 幸治

【本　　社】300308　天津市空港経済区環河南路323号

【事業内容】1998年の発売以来、中国を訪れる皆様に定番のお土産としてご愛顧いただいている『天津甘栗的栗羊羹』『天津甘栗的純栗巧克力（チョコレート）』をはじめとする中国土産菓子を主力商品としてお菓子の製造販売を行っています。2018年に四川省成都の有力企業茂華グループと資本・業務提携し、成長著しい中国国内市場でのお菓子事業強化を行っています。

万寿家国際（香港）有限公司 商社

【ミッション】**为日本和中国的食品提供全面的最佳的推广服务（日本と中国の総合食品コンシェルジュ）**

【役員構成】董事長　浜田 吉司　　董　事　小林 大介
総経理（兼董事）沈　星

【本　　社】Unit C5,6/F.,Block 1,Yip Fat Factory Building,77,Hoi Yuen Road,Kwun Tong,Kowloon,Hong Kong.

【事業内容】香港を拠点に、日本、中国、マレーシアから独自に輸入したお菓子や飲料を香港、マカオ地域に卸売り販売をしています。

Corporate philosophy 1

ものづくり　一番大切な人に食べさせたい製品づくり

新工場社屋の見学スペース

■日乃本米菓製造 新工場完成

㈱日乃本米菓製造

日乃本では、2020年3月に念願の新工場社屋が完成し、設備を搬入・移設して操業を開始しました。新工場では、これまで敷地内に分散していた製造の各工程や事務所、食堂をコンパクトに一つの建物の中にまとめ、安全衛生レベルの向上、生産性の向上を図っています。また、併設の直売店舗には各工程を見ることのできるモニターが設置され、多くのお客様に日乃本のあられ・おかきのものづくりについて知っていただけるようになりました。7月に先﨑那珂市長がお祝いのために駆けつけてくださいました。

製造設備の保全

■『4Sの日』活動、設備保全の強化

㈱マスヤ

マスヤでは「4S（整理・整頓・清潔・清掃）の日」を設け、事務系・営業系など間接部門のメンバーも加わり、工場内の普段手の届きにくい箇所の重点的な清掃活動を行っています。施設・設備も順次更新しており、新たに導入又は改修した設備をより長く使い続けることの重要性を製造各工程において感じています。設備を長く使い続けていくために、設備を操作するオペレータ自身が設備の保全についてレベルを上げたいという気運が高まり「自主保全士」の資格取得（20名が受験）に取り組みました。立ち上げ2年目の改善支援チームの活動では、現場からの改善提案・ヒヤリハット・その他現場依頼などをインプットとした改善を行っており、件数も前期271件、今期405件と増加しています。自分たちの工場を自分たちで守っていくという風土を築いています。

工場へのタブレット配備

■「基幹システム刷新プロジェクト」の活動

㈱マスヤ

DX（デジタルトランスフォーメーション）による生産性向上に、マスヤでもプロジェクトチームを立ち上げ取り組んでいます。従来の基幹システムでは、たくさんの情報を収集しながら十分に活用していなかったり、加工に時間を要したりしていました。新しい基幹システムでは、これらの情報を一元処理して扱いやすくし、情報に基づいたPDCA（振り返り）の頻度と速度を上げて生産性の向上を図ろうとしています。今期はその一環として現場へタブレット配備を行い、日報のデジタル化を進めました。

おにぎりせんべい のりまし

■おにぎり倶楽部の取組み「おにぎりせんべいラボ.」と「おにせんGO」

㈱マスヤ

2019年9月、おにぎりせんべいのファンクラブ「おにぎり倶楽部」のホームページをリニューアルし、「中の人と意見交換できる場」など新しいコンセプトを打ち出しました。注目は、お客様の声をもとに新味を開発し会員限定で販売する「おにぎりせんべいラボ.」。記念すべき第1回製品は「おにぎりせんべい」の海苔を増量した製品『のりまし』でした。また、おにぎりせんべいのカバー率の低い関東地方でおにぎりせんべいを「探す大変さ」を「見つける楽しみ」に変えるゲーム企画「おにせんGO」も立ち上げ、ご好評をいただきました。今後も、おにぎり倶楽部にしかできない企画でファンの方々にワクワクしていただけるよう頑張ります！

1周年特別メニューより
「ダニエルの一皿」

■メインダイニング「リアス・バイ・ココチャ」　開業1周年

㈱志摩地中海村

志摩地中海村のメインダイニング「Rias by Kokotxa」（リアス・バイ・ココチャ）が、2020年2月に開業1周年を迎えました。スペイン北部バスク地方の美食都市サン・セバスティアンにあるミシュラン一つ星「Restaurante　Kokotxa」（レストランテ・ココチャ）とのコラボレストランで、伊勢志摩の食材を用いた創作的な“新伊勢志摩料理”を提供しています。1周年を記念して、「Restaurante　Kokotxa」のオーナーシェフであるダニエル・ロペス氏が来日し、スペシャルイベントが開催されました。

新型コロナウイルス禍への対応

2020年は、新型コロナウイルス感染症の拡大に対して社会全体が厳しい対応を迫られた年です。マスヤグループ各社でも、各方面でコロナ禍への対応に動いています。

リモート会議

◆ニューノーマルへの対応

㈱マスヤグループ本社　各 社

政府が提唱する「ニューノーマル（新しい日常／常態）」への対応のため、マスヤグループ本社ITチームが中心となって「在宅勤務の促進」「Web会議の導入」等に取り組んでいます。「在宅勤務の促進」では、前年より導入していたビジネス用メッセージプラットフォームSlackが効果を発揮し、スムーズに在宅勤務環境が整備できました。マスヤグループの取組みは先進事例としてSlack Japan社にも注目され、公式サイトで取り上げられました。「Web会議の導入」に関しては、リモート会議システムZoomを活用し、定例会議等のリモート化が一気に進んだほか、「各社経営幹部によるZoom朝会」などリモートならではのビジネス習慣も定着しつつあります。また、次期新卒採用の一次面接や企業説明会もWebで実施し、支障なく採用活動を進めることができました。

工場直売店の透明カーテン

◆安心のものづくりのために感染予防対策を徹底

㈱日乃本米菓製造

日乃本でも、新型コロナウイルス感染症対策として出勤時の検温やこまめなアルコール消毒を心がけています。工場直売店には、消毒用アルコールや飛沫感染防止の透明カーテンを設置しました。今年は新工場へ機械設備を移設するための生産調整や“巣ごもり需要”を受けた増産体制がとられるなど、通常とは異なる生産体制になる局面もありましたが、期間を通して製品を安定的に提供することができました。緊迫した社会状況が続く中、ほっと一息つけるような美味しいあられを今後も提供していきたいと考えております。

オススメの一品試食・投票会

◆通販事業拡大に取り組む

㈱伊勢萬

伊勢萬では、酒類製品の既存ルートでの販売がコロナ禍により大幅な減少となりましたが、“家飲み”需要の高まりによりオンラインやギフトカタログによる通信販売は大きな伸びを示しました。こうした状況を受け、伊勢萬のお酒に合う地元伊勢志摩の食の逸品を一緒に販売することで「伊勢志摩という地域を売りこもう！」という考えが生まれました。社内会議にて各自のオススメの一品を持ち寄り試食・投票を実施、また製造元企業へ取材にお伺いし開発・製造にまつわるエピソードも聞かせていただきました。伊勢萬のお酒と共に、地元の生産者の熱い想いをお客様に伝えるべく今後も通販事業の拡大に取り組みます。

プリンの鉄人の色んなメニューが楽しめる、
限定の「仲良しセット」

◆状況変化に対応した売り場つくり

㈱伊勢萬トレーディング

伊勢萬トレーディングの直営店舗のある伊勢おはらい町通りやおかげ横丁では、コロナ禍によりお客様の人数や客層に大きな変化が見られました。春から夏にかけては経験したことのない閑散状態でしたが、秋以降に状況が緩和すると県内や近隣県の小中学校から修学旅行生が多く訪れるなど賑わいが戻ってきました。

これを受けて、おはらい町通りのプリン専門店「プリンの鉄人」や銭屋では、Go To トラベルでお越しになられたお客様へ、地域共通クーポンを使ったお得な商品を用意する等の工夫を行い、修学旅行生の良い思い出になるよう、努めました。

Instagramでの告知 未来宿泊券

◆コロナ禍の中でのホテル運営

㈱志摩地中海村

志摩地中海村では、国の緊急事態宣言や県の緊急宣言に基づき、4月から6月にかけての約2ヶ月間、ホテル業務並びに日帰り利用の受入れを休止しました。期間中は、宿泊を楽しみにされているお客様のために通常価格よりお値打ちに利用できるペア宿泊券「ハッピーチケット（未来宿泊券）」を販売しました。再開後は徐々にお客様も来訪して下さるようになり、特に秋以降はGo To トラベルキャンペーンの追い風も受け宿泊のご予約を多くいただけるようになっています。村内ではお客様にご不安なく楽しんでいただくために、入村ゲートでの検温や消毒に加え、レストランでのソーシャルディスタンス確保、ブッフェ時のお客様のビニール手袋着用等を行っています。

OKAGESAMA CAKES

◆安心していただける結婚式のために、そして将来に向けて

オランジェ㈱

ブライダル事業のオランジェでは、安心してご利用いただける運営サポート体制の充実、感染リスクを抑制するための衛生管理の強化を行っています。オンラインでのお打合せにも対応できるようにしました。ブライダル業界は施行の見合わせや延期が相次ぎ、業況が大きく落ち込んでいます。そこで、今だからこそできる将来に向けた準備をしよう！という掛け声の下、「婚礼料理のグレードアップ研究」「アニバーサリーフォトプラン”Wreath”の立ち上げ」「社員のおもてなし技術の向上」などに積極的に取り組んでいます。敷地内のカフェ店「Wood」も、ご好評をいただいているスイーツメニューの拡充に加え、Go To 景気で復活しつつある観光客需要に応えるため週7日営業体制への移行を行いました。

今年度の主な新商品

マヨしょうゆ味
㈱マスヤ

おかか味
㈱マスヤ

ひなまつりパック
㈱マスヤ

ピケエイト
㈱マスヤ

おにぎりせんべい 3種アソート
㈱マスヤ

土に還るエコストロー
「THE EARTH CREW」
㈱伊勢萬トレーディング

Corporate philosophy 2

ひとづくり　仕事を通した人生の幸福を目指して

マスヤグループでは、「会社の思い」「現場の思い」「個人の思い」の3つの思いが相互に理解され、自律と信頼に満ちた組織になることを目指しています。会社と現場と個人が思いのキャッチボールを欠かさないように、様々な取組みを継続的に行っています。

人生の出口研修

■「人生の出口研修」の開催

㈱マスヤ

マスヤでは、経営理念「仕事を通した人生の幸福」の追求のために、社内ファシリテーターによる『人生の出口研修』を行っています。この研修は、自分の人生を悔いのないものとするため、「私らしさとは？」「私がめざす本当の自分とは？」について一人ひとりが立ち止まって考えることを目的としています。自分の思考や行動の傾向を書き出し、自分らしさの共通点や関連性をじっくり考えながら、自分のコア(大事にしていることや考え方)となる軸を見つけます。特に本年度は、今まで経験したことのない新型コロナウイルス感染症の脅威によって仕事でもプライベートでもいろいろな変化を余儀なくされました。そんな中で自分自身が「本当に大切にしているものって何だろう」と自分自身と向き合って考え、思いを仲間と分かち合う時間を持つことができました。

設立15周年記念パーティー

■設立15周年記念パーティ

㈱日乃本米菓製造

2020年1月17日、日乃本米菓製造がマスヤグループ傘下となって15周年の節目を迎えました。これを記念して、水戸市内のホテルで記念パーティを行いました。2011年の東日本震災後の混乱により存続が危ぶまれた時期もありましたが、それを乗り越え、今年の新工場操業開始に至った歴史を振り返り、これまで日乃本を支えてくださった方々への感謝と、お互いへの慰労、今後の更なる成長に向けて決意を新たにしました。15年間勤続を讃えて、7名の社員が表彰を受けました。

介護技術のロールプレイング実習

■“名介護士”に向けて ～最新の知識の習得～

㈱エムケイ・コーポレーション

エムケイの訪問介護事業では、介護が必要になった方のご自宅にヘルパーが伺い、掃除・洗濯・炊事などの「生活援助」、トイレや入浴介助などの「身体介護」、そして病院への送り迎えなどの「乗降援助」といったサービスを提供しています。エムケイでは、これらに加え、身体や精神に障がいのある方にサービスを提供する「障がい福祉サービス」も手掛けているのが特徴です。利用者様をはじめとする関係者の皆様に満足していただくためにはヘルパー 一人ひとりの人間的、技術的成長が不可欠であると考え、目指すべき姿、あるべき姿を“名介護士”として定めました。その実現に向けて、デイサービスセンターと合同で外部から専門の講師を招いて研修会を開催し、最新の知識の習得に励んでいます。今年は特に「感染症対策」についてご指導をいただきました。ヘルパー 二人一組で行う介護技術のロールプレイングも、新しい発見が得られ技術向上につながっています。また、数年前からビジネスパートナーであるケアマネジャーの方々から当社のサービスに対するご意見を伺うなど、外部評価を更なる業務改善につなげる仕組みも取り入れています。

くつろげる休憩室

■働きやすい職場作り

㈱エムケイ・コーポレーション

良い仕事のためにはホッとできる良い休憩時間が重要と考え、各部門の休憩室を新設・補修しました。また、今年の夏は暑さに加えて新型コロナウイルス感染症予防のため入浴介助時等にもマスク着用をルール化したため、熱中症・脱水症対策として「塩タブレット」と「スポーツドリンク」を毎日配布しました。介護業界で深刻さを増しているヘルパー職員の人材難に抜本的に対処するため、こうした勤務環境面の改善だけでなく、来期に向けて人事制度の改定も検討を進めています。

スペイン視察研修

■スペイン視察研修

㈱志摩地中海村

志摩地中海村はスペインの地中海沿岸の伝統的な村をモチーフにしています。2017年にスタッフによる初めてのスペイン視察研修を実施し、2019年12月に第2回目となる視察研修を行いました。参加メンバーの一人は、白い村と呼ばれるフリヒリアナやアルハンブラ宮殿を視察して「まさに志摩地中海村！」の言葉が真っ先に浮かんだそうです。現地で感じた驚きや素晴らしさを、今後は自分の言葉でお客様に伝えたいと気持ちを新たにしています。

コンプライアンス委員会Web研修

■コンプライアンス委員会の活動

全社

2020年3月、グループ各社横断によるコンプライアンス委員会を立ち上げました（関連会社の㈱赤福、㈱伊勢福との合同活動）。委員会では各種法令、社会規範の中からテーマを選び、委員会で協議し、グループ各社が確実なコンプライアンスを実践していくことを目的にしています。9月には、委員と各社の不当要求防止責任者を対象に、不当要求責任者講習を実施。反社会的勢力から不当な要求があった際に、どのように対応するのかを学びました。重要なことは、不当要求には毅然とした態度で対応し、明確に断る心構えを持つことです。実際に不当要求に遭った場合は、各社の不当要求防止責任者が中心となり、警察や暴力追放三重県民センターとも連携して対応していきます。

新型コロナウイルス禍への対応

事務所受付での検温・アルコール消毒・体調確認

Webミーティングスペース

ソーシャルディスタンスを確保した寄合の実施

グループ内の社内販売（案内チラシ）

コロナに負けるな！応援金券

従業員食堂で「旅気分ランチ」

飛沫感染予防のパーティション

◆感染予防対策を徹底し、ビジネス習慣を変える

㈱マスヤ

マスヤは、食品製造業として新型コロナウイルス感染症予防に特に慎重を期しています。非常事態宣言の期間中は、工場内で接触する人の数を減らすため、複数の班にわけて勤務時間や休憩時間を区分し行動する、勤務場所を固定するなどの対策を行いました。政府や県からの警戒情報にも随時対応し、健康管理や県外への移動制限のルールを策定、状況変化に応じて改訂を重ねました。リモートコミュニケーションの増加に対応するため、工場内と事務棟内にWebミーティングブースを設置しました。お客様とのコミュニケーションにおいては、おにぎり倶楽部の会員の方々を対象に「バーチャル工場見学」を企画し、Zoomによる工場見学の生中継に挑戦しました。

◆グループ内の社内販売促進

全社

伊勢志摩への観光客減少に伴う需要急減を少しでも補うことができればという思いで、グループ会社である伊勢萬、伊勢萬トレーディング、志摩地中海村、伊勢禄、さらに関連会社である伊勢福（おかげ横丁）の各社商品・サービスを対象に、従業員向け社内販売を行いました。毎週、売りたい商品のリストを各社が提示し一覧表にして、グループ全社の従業員に共有しました。お土産向けの商品は普段あまり購入する機会がないため、お互いにWin−Winとなるよい企画となりました。

◆グループ内での助け合い、支え合いのために「コロナに負けるな！応援金券」

全社

グループ企業の中には、業務の減少や自粛要請のため従業員の休業や自宅待機を行った会社もありました。また、お客様の来店が急減した店舗もありました。このような状況の中、2020年夏季・冬季賞与の際に、グループ内での助け合い、支え合いのために、グループ企業の対象商品・サービスに使える「コロナに負けるな！応援金券」が発行されました。不安な気持ちに負けそうになる日々でしたが、この金券を使うことで、数々の笑顔が生まれました。

◆従業員食堂での取り組み

㈱エムケイ・コーポレーション

マスヤグループの本社社屋にある社員食堂はエムケイが運営していますが、従業員の健康を守るため感染予防の様々な対策が行われています。ソーシャルディスタンスのためテーブルの椅子を6席ずつから２席ずつに減らし、各テーブルに消毒用アルコールスプレーとペーパータオルを配備し食前食後に各自が消毒するようにしています。食事中のおしゃべりも控えることがルール化されました。そんなお昼の休憩時間をせめて楽しく過ごしてもらいたいと、様々な企画が行われています。「日本旨いもん 旅気分ランチ」は、ステイホームにより旅行に行く楽しみを我慢しなければならない中、様々な観光地の紹介パネルを見ながら旅気分でその地方の名物料理をアレンジした特別メニューを提供しました。「ごちそうの日」にはグループ内の「陶陶」「オランジェ」のシェフによる特選メニューを、また夏場には食後のデザートにかき氷のサービスを提供しました。食べ慣れた社員食堂の味も良いですが、普段と違うスペシャルメニューの味も好評でした。

◆デイサービスでの感染予防対策

㈱エムケイ・コーポレーション

高齢者介護のエムケイ・コーポレーションは、利用者様の感染防止のため緊張の中で事業運営を行っています。デイサービスセンターでは、これまでも感染症予防のために行ってきた消毒、手洗いなどをさらに徹底するほか、食事の際は間隔をあけて着席をお願いし飛沫感染予防のアクリルパーティションも設置しました。利用者様のマスク着用に関しても、慣れてもらうまで時間を要しましたが徐々に定着してきました。恒例の七夕行事では、「元気にポピーに来られますように」「家内安全」「膝の痛みが治りますように」の他に、今年は「コロナがなくなりますように」と書く利用者様も見られました。早く皆が安心して日常生活を送れるようにと心から願っています。

Corporate philosophy 3

地域貢献

地域社会の豊かさづくりのお手伝い

限定商品のパッケージにバイオマスインキを使用

■環境への配慮

㈱マスヤ

マスヤグループは、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同しています。マスヤでも、環境負荷の低減のためにできることから一つひとつ取り組もうとしています。今年は、以下のような取組みを行いました。今後も事業活動を通じて、SDGsの実現に貢献していきたいと考えています。

【2020年の取組み】

①梱包材のダウンサイジング化『おにぎりせんべいファミリーパック』
低容積化によるダンボールサイズ見直しにより、梱包資材の使用量を年間約10.1%削減致しました。運送時の積載効率も向上しました。

②商品パッケージのインキの一部にバイオマスインキを使用
数量限定商品のおにぎりせんべい『マヨしょうゆ』『おかか』にて使用しました。

③CO^2削減
社用車を順次ハイブリッド車へ変更しています。

市内神久の定温倉庫

毎日のゴミ拾い

■「THE EARTH CREW」ブランドによる生分解性製品事業への取組み

㈱伊勢萬トレーディング

ロゴマーク

2020年7月から店舗におけるレジ袋有料化がスタートするなど、脱プラスチックが我が国でも注目されるようになりました。伊勢萬トレーディングではこうした情勢を受けて、2020年4月に自然素材（トウモロコシ、サトウキビ、コーヒーカス等）を使用した生分解性製品を海外のエコロジー規格認定工場から直接輸入し、国内で使用・販売するため、自社ブランド「THE EARTH CREW」を立ち上げました。現在、全国の環境問題に高い意識を持つ飲食店様等へ商品を出荷させて頂いております。生分解性製品は高温多湿を嫌うため、夏場でも28度以下に温度設定された定温倉庫を伊勢市内に確保しました。

「まるごと果汁店」のストローも土に還る生分解性製品に一新！

伊勢萬トレーディングが運営する「まるごと果汁店」は、果物そのものを器にして自然そのままの搾りたてジュースを飲むことができるストリートフードの人気店です。お客様が飲み終わった後に果物のゴミがたくさん出る為、店舗付近に大型のごみ箱を設置するほか、毎夕店舗周辺のおはらい町界隈でゴミ拾いをするなど、清掃活動に努めてきました。まるごと果汁店では、2020年7月より、使用するストローを土に還る生分解性製品に全て変更しました。これにより、器もストローも自然に還る100%エコジュースが誕生しました。これからも、SDGsの実現に考慮した店舗運営に努めてまいります。

横山天空カフェテラス

■横山カフェの売り上げを環境保全の資金に

㈱志摩地中海村

志摩地中海村では、2018年8月より伊勢志摩国立公園内にある横山天空カフェテラスにおけるカフェ運営を環境庁より受託しています。これらの運営においては、初年度より環境保全還元費として年間24万円を伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会に寄付しております。環境保全還元費は、横山園地内展望台からの眺望の支障となる樹木の伐採や、園地内ツツジ植栽の管理作業のために使用されております。

役員のIT研修

■三重県主催「経営者向けIoTハンズオン講座」をグループにて受講

各社

県内中小企業経営者層等を対象とし、ハンズオン支援を中心としたIoT関連機器の利活用に関する講座が県の主催で行われました。2020年1月、マスヤグループでは、この取り組みを活用し、グループ各社の役員が集合し「出張IoTハンズオン講座」を受講しました。「IoTとは?」「IoTがどんな課題を解決するか?」などの説明を受けた後、実践として、IchigoJamを用いた『雨だよ洗濯取り込み機』のプログラミングを行いました。IT担当者や従業員だけでなく、役員が実際に体験することで、IoTをグループ全体で進めていくという意識や業務の緻密さ・可能性を共有することができました。

新型コロナウイルス禍への対応

おにぎりせんべいを地元の皆さんへ

◆おにぎりせんべいを近隣の自治体へ提供

㈱マスヤ

コロナ禍の中で我慢の日々を送る子どもたちに『お菓子を食べて元気になってほしい』という想いを込め、伊勢市・多気町・玉城町・南伊勢町・明和町・度会町の各自治体にたくさんの「おにぎりせんべい」をお届けし、地元の小中学校、保育所の子どもたちにお渡ししていただきました。

十年後、二十年後、子どもたちが成長してコロナウイルスと闘った日々を振り返る日が来た時、「友だちと会えなかった」「学校に行けなかった」という我慢の記憶だけでなく、学校や保育所で配られたおにぎりせんべいを食べた記憶が子どもたちの心に温かいものとして残っていれば、と思います。今後もマスヤと地域の皆様を繋ぐ活動を続け、永く愛されるお菓子、そしてたくさんのワクワクドキドキをお届けしていきたいと思います！

いただいたマスクを伊勢市へ

「まごころお届け三重」会場 三重テラスでの様子

◆マスクがつないだ日中の助け合いの絆

㈱マスヤグループ本社
万寿家(天津)食品有限公司

2020年1月、中国では新型コロナウイルス感染症の蔓延によりマスクや保護服といった衛生用品が不足していました。そのような状況の中、少しでもお役に立てればと、天津マスヤの合弁パートナー企業である茂華集団（本社：四川省成都市）へ支援物資としてマスクを1万枚お送りしました。その後、中国の情勢が落ち着く一方で今度は日本で感染が拡大し一時的にマスクの入手が困難になりました。このことを知り、4月に茂華集団では返礼として10万枚のマスクをマスヤグループのために送ってくれました。この大量のマスクは、グループの全従業員に50枚ずつ配布するなどグループ内で使わせていただくだけでなく、伊勢市や近隣の自治体、伊勢市内の総合病院、伊勢保健所等にもおすそ分けをさせていただきました。日中の助け合いの絆により、介護従事者や医療従事者など感染予防の最前線で戦ってくださっている方々のお役に立つことができました。

「まごころお届け三重」おにぎりせんべいを提供

◆「まごころお届け三重」プロジェクトへの協力

㈱マスヤ

コロナ禍の中、故郷を離れて首都圏で生活している大学生や若者も不安な日々を過ごすことを余儀なくされました。皇學館大学と地元企業の発案で、県内事業者に支援物資（食品、飲料、衛生用品等）を募り、首都圏に住む三重県ゆかりの大学生や若者に無料配布するプロジェクトが立ち上がりました。この企画に賛同し、マスヤからも「おにぎりせんべい」をお送りしました。後日、学生の皆さんから「帰省することも外出することもできない日々にストレスを感じていたが、今回の支援はこのようなストレスを吹き飛ばしてくれました」とお礼のメールをいただきました。

伊勢ALCOHOL65%

◆「伊勢ALCOHOL65%」の製造・販売

㈱伊勢萬

感染症予防に必要なアルコール消毒液の需要が急増する中、緊急の規制緩和措置によって、手指消毒に使える高濃度アルコールの製造販売が酒造会社に認められました。伊勢萬では早速これを受けて、2020年5月に「伊勢ALCOHOL65%」を発売しました。事態の早期収束の願いを込めて、製品には「疫病退散」のステッカーを貼りました。地元の公共施設でも役立てていただくため、伊勢市に300ml入り120本を寄贈しました。

ポピーデイサービスの様子

◆大学生の職場体験受入れ

㈱エムケイ・コーポレーション

エムケイでは、毎年、教員を目指す学生の必修課程の一つである「介護実習」を受け入れています。ただ、介護実習は新型コロナウイルス感染症による重症化リスクが高い高齢者に接触する場となるため、コロナ禍の中で実習生の受入れに難色を示す事業所が多く出ていました。このような状況の中、エムケイでは、十分な感染予防対策を行った上で、例年通り実習生の受入れを行うことにしました。利用者様と実習生の皆さん、そして関係する従業員全員の協力により、安全に実習を行うことができました。